

亀居城太鼓保存会について教えてください。

さい。

亀居城太鼓保存会は、「大竹の郷土芸能としての太鼓文化の普及・発展」、「青少年の健全育成」のために昭和58年に結成されました。結成されてからもう32年になります。保存会は「亀居城太鼓」と、その他4団体「黒川祭り太鼓」「ともしび太鼓」「黒川太鼓同好会・愛鼓」「大竹火消し太鼓」が集まった団体です。

現在演奏されている曲目は？

結成当時、和太鼓の第一人者だった作曲家 天野 宣先生に作っていただいた大竹にちなんだ曲「組曲 亀居城太鼓」をメインに演奏しています。この組曲は第一章「古城の砦」から「長州の役」「桜山の宴」「天剣幻の城」と第四章まで続きます。その他「和気弥栄」「流雲」などがあります。

これからの課題は？

打ち手の若返り、後継者の養成です。



亀居城太鼓練習風景

最近、若手が2人入ってくれました。これから感動をさせていただけるような演奏をしていきたいと思っています。演奏する機会があれば、団結もするし、練習にも熱が入るので、演奏依頼をいただいたらできるだけ行くようにしています。ぜひ、お声をかけてください。

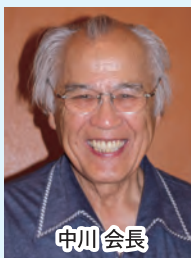
最後に一言お願いします。

とにかく、これからも太鼓を続けていきたい、命ある限り、「やらにやいけん」と思っています。それが我々の使命です。

また、打ち手を大募集しています。毎週木曜日19時半から旧小方中学校武道場で練習しています。一度、練習を見にお越しください。

問い合わせ先は

57・7257
中川まで



中川 会長



ともしび太鼓の皆さん



あ
と
が
き

昭和29年大竹市制施行から今年9月1日で60周年を迎えます。

昭和29年に制定された市章の周囲が円いのは円満な市政の拡張を表現しているそうです。「還暦」を迎えて「新たに生まれ変わって」も、変わらぬ願いは、誇りを持てる豊かな住みよい円満なまちに向かつて一歩一歩と近づくことです。

6月、入山欣郎市長の3期目がスタートしました。残念なことにこの度の市長選挙の投票率は過去最低の54.18%でした。

議会や市行政が皆様の気持ちを理解して、広い世代の人々が円満になる政策を行う為には、投票は必須アイテムだと思います。投票に出向く行為は「声なき声」を市政に届ける絶好の機会だと考えます。確かな主張を持った多数の方々の意向を市政に反映できるようにするためにも、皆さん投票に行きましょう。

市章



- 1 片仮名の「大」の意匠化
- 2 字と字のつらなる所を竹に意匠化

広報広聴特別委員

委員長
副委員長

乃 美 晴 一
網 谷 芳 孝
藤 井 馨
児 玉 朋 也
北 林 隆
山 崎 年 一
細 川 雅 子